

漆浩 等编著

北京体育大学出版社

送你妙方 还你健康 丛书

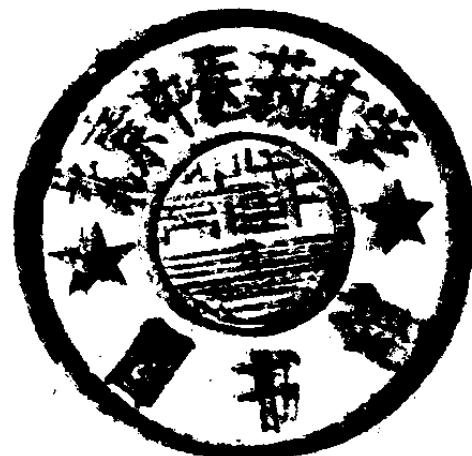
艾灸 养生祛病法



●送你妙方 还你健康 丛书●

艾灸养生祛病法

漆 浩 周 荣 于 建 编著
晓 华 胡玉玲 肖 张



北京体育大学出版社

1232253

[京]新登字 146 号

责任编辑：张清垣

责任校对：长春

责任印制：长立

图书在版编目(CIP)数据

艾灸养生祛病法/漆浩等编著. —北京:北京体育大学出版社,1995. 3

(送你妙方,还你健康丛书)

ISBN 7-81003-931-8

I . 艾… II . 漆… III . 艾灸-养生(中医)-治疗-疗法
N . R245. 81

中国版本图书馆 CIP 数据核字(94)第 15886 号

艾灸养生祛病法

漆浩 等编著

北京体育大学(北京体育学院)出版社出版发行
(北京西郊圆明园东路 邮编:100084)

新华书店北京发行所经销
国防工业出版社印刷厂印刷

开本: 787×1092 毫米 1/32 印张: 7.125 定价: 6.90 元
1995 年 3 月第 1 版 1995 年 3 月第 1 次印刷 印数: 8000 册
ISBN 7-81003-931-8/R·13
(本书因装订质量不合格本社发行部负责调换)

目 录

第一章 艾灸疗法概述

第一节 艾灸养生祛病的机理.....	(2)
第二节 艾灸疗法的分类.....	(4)
一、艾条灸法	(5)
二、艾炷灸法	(8)
三、直接灸法	(9)
四、间接灸法.....	(10)
第三节 艾灸疗法注意事项	(11)
一、施灸后的处理	(11)
二、禁用与慎用事项	(12)

第二章 全身艾灸穴位定位与主治

第一节 穴位定位方法	(14)
一、骨度分寸法	(14)
二、手指比量法	(17)
三、体表标志法	(18)
第二节 经脉取穴与艾灸治疗	(19)
一、手太阴肺经	(19)
二、手阳明大肠经	(21)
三、足阳明胃经	(24)
四、足太阴脾经	(30)

五、手少阴心经	(33)
六、手太阳小肠经	(34)
七、足太阳膀胱经	(36)
八、足少阴肾经	(44)
九、手厥阴心包经	(48)
十、手少阳三焦经	(50)
十一、足少阳胆经	(52)
十二、足厥阴肝经	(57)
十三、任 脉	(60)
十四、督 脉	(64)

第三章 养生祛病艾灸法

第一节 养生艾灸法	(70)
第二节 祛病艾灸法	(77)
一、呼吸系疾病	(77)
(一)肺结核	(77)
(二)劳瘵结核	(78)
(三)慢性支气管炎	(79)
(四)肺气肿	(80)
(五)哮 喘	(81)
(六)咳 嗽	(82)
(七)肺脓肿	(83)
(八)痰饮咳喘	(84)
二、消化系疾病	(85)
(一)急性肝炎	(85)
(二)黄 痰	(86)
(三)慢性肝炎	(87)

(四)肝肿大、肝硬化	(88)
(五)急性传染性甲肝	(89)
(六)胆结石症	(90)
(七)胆囊炎	(91)
(八)反胃呕吐	(92)
(九)胃溃疡病	(93)
(十)腹 胀	(94)
(十一)呕 血	(95)
(十二)食物中毒	(96)
(十三)呃 逆	(97)
(十四)中毒性痢疾	(98)
(十五)脱 肠	(99)
(十六)急性阑尾炎	(100)
(十七)肠寄生虫病	(101)
(十八)胸腹胀满	(102)
(十九)纳差、消化不良	(103)
(二十)腹 泻	(104)
(二十一)便 秘	(105)
(二十二)盲肠炎	(106)
(二十三)肠梗阻	(107)
三、心血管系疾病	(108)
(一)中 风	(108)
(二)口角嘴角斜	(109)
(三)心律不齐	(110)
(四)心绞痛	(111)
(五)风湿性心脏病	(112)
(六)高血压中风	(113)

(七)高血压病	(114)
四、内分泌系疾病	(116)
(一)糖尿病	(116)
(二)甲状腺机能亢进症	(117)
(三)消渴	(118)
(四)甲状腺肿	(119)
五、神经系疾病	(120)
(一)卒然昏晕	(120)
(二)眩晕	(121)
(三)神经衰弱	(122)
(四)失眠	(123)
(五)癫痫	(124)
六、泌尿生殖系疾病	(125)
(一)阳痿	(125)
(二)男子阴冷	(126)
(三)早泄	(127)
(四)夜梦遗精	(128)
(五)遗精	(129)
(六)肾结石	(130)
(七)前列腺炎	(131)
(八)睾丸痛	(132)
(九)小便不通	(133)
(十)肾炎水肿	(134)
七、内科热病	(135)
(一)热病	(135)
(二)高热症	(136)
(三)感冒发热	(137)

(四)颜面红肿	(138)
八、妇科疾病	(139)
(一)阴道炎	(139)
(二)妇女不孕	(140)
(三)恶露不尽	(141)
(四)胎位不正	(142)
(五)子宫肌瘤	(143)
(六)子宫颈癌	(144)
(七)妇女淋病	(145)
(八)乳 瘤	(146)
(九)妇女阴缩证	(147)
(十)带下病	(148)
(十一)白带过多	(149)
(十二)妇女腰痛劳损	(150)
(十三)难 产	(151)
(十四)子宫脱垂	(152)
(十五)月经不调	(153)
(十六)妇女乳肿	(154)
(十七)子宫出血	(155)
九、儿科疾病	(156)
(一)小儿脑膜炎后遗症	(156)
(二)小儿伤食	(157)
(三)小儿惊风	(158)
(四)小儿腮腺炎	(159)
(五)小儿肿满	(160)
(六)小儿遗尿	(161)
(七)小儿痢疾	(162)

(八) 小儿麻痹后遗症	(163)
十、五官科疾病	(164)
(一) 常见眼病	(164)
(二) 眼结膜炎	(165)
(三) 鼻窦炎	(166)
(四) 牙 痛	(167)
(五) 扁桃体炎	(168)
(六) 咽喉脓肿	(169)
(七) 常见耳疾	(170)
(八) 中耳炎	(171)
十一、皮肤科疾病	(172)
(一) 湿 疹	(172)
(二) 腋气狐臭	(173)
(三) 外阴瘙痒	(174)
(四) 背 痛	(175)
(五) 白癜风及皮肤赘疣	(176)
(六) 瘰 痞(淋巴结核)	(177)
(七) 痰 肿	(178)
(八) 痘 疮	(179)
十二、骨伤科疾病	(180)
(一) 落 枕	(180)
(二) 颈椎增生	(181)
(三) 外伤腰痛	(182)
(四) 风湿性关节炎	(183)
(五) 鹤膝风	(184)
(六) 坐骨神经痛	(185)
(七) 腰 痛	(186)

(八)手抬举困难	(187)
(九)手指挛痛	(188)
(十)手臂痛不能举	(189)
(十一)腿脚拘挛	(190)
(十二)两膝无力	(191)
(十三)下肢瘫痪	(192)
十三、配大方灸治法	(193)
(一)妇女长期劳损虚弱	(193)
(二)素体体弱多病	(194)
(三)顽固性老寒腿及腰痛	(195)
(四)顽固性痛风证	(196)
(五)中风后遗症(年久者)	(197)
(六)冠心病合并高血脂、动脉硬化	(198)
(七)妇女慢性附件炎	(199)
(八)慢性水肿	(200)
(九)肩关节周围炎	(201)
(十)男子长期不育	(202)
(十一)长期精神抑郁	(203)
(十二)全身急性疼痛	(204)
十四、艾灸配伍疗法	(205)
十五、病位直接灸法	(208)
十六、其它灸疗法	(212)

第一章 艾灸疗法概述

第一章 艾灸疗法概述

第一节 艾灸养生祛病的机理

艾灸是以艾这种可燃的中药作为原料进行燃烧，刺激人体特定部位或穴位来养生与治病的方法。艾灸的历史十分悠久，早在春秋战国时期，就有“七年之病，求三年之艾”的说法。艾叶灸最早来源于古代艾炷卜龟法。古人认为艾叶的芳香可驱鬼防疫，所以用它来占卜吉凶。后人发现艾叶的药用价值后，则利用它燃烧来透带药力，便逐渐形成了艾灸疗法。艾灸之所以能够长期流传下来，成为今天中医药的常用方法，是因为：其一，艾具有温经散寒，通络行气的药效；其二，艾具有其它材料所不具备的易燃性；其三，艾具有强烈的芳香药味可以通窜九窍，达到内外兼治的目的；其四，艾叶在文化意味上有驱鬼逐魔的象征意味。由于以上原因，在灸法流行的数千年中，艾叶逐渐替代了其它可燃药物，占据了主导地位。

艾灸作为传统的医疗方法，惯用于寒湿类疾病，这是因为艾性温热的缘故。但事实上艾灸也可用于治疗一些热性病。目前研究证明艾灸治病有较广的运用范围，可治疗的疾病达数百种之多。由于艾灸借助火力，药力透达快，直接可作用于病表，因此常见的急病、传染病都可以使用，慢性病使用疗效更好，特别是对不宜或不便服药的幼儿及昏迷等症，作用更加明显，推广价值很大。

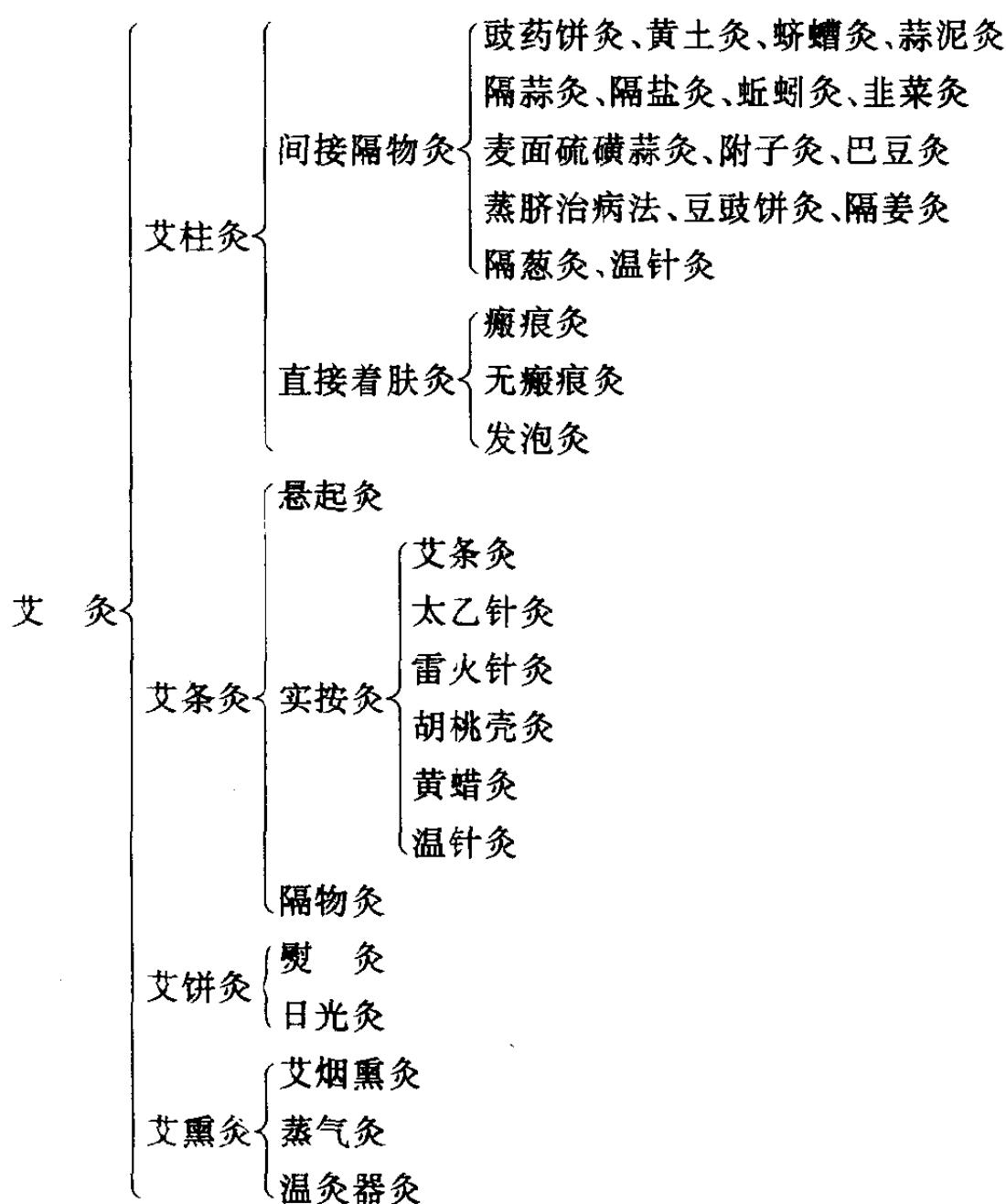
艾灸的治病机理从传统中医药的角度来看,不外如下几点:一是艾叶辛温走窜,入十二经络,能通达诸经;二是艾叶蒙受自然界阴阳之气,属于体阴而用阳之物,能调和人体阴阳;三是艾叶温中有补,既能温补阳气,又能通理气血,更能行气驱秽。所以是药效较广泛的一种中药。

现代科学研究发现,艾灸可以提高局部气血流量,升高局部温度,缓解局部痉挛症状;艾叶中含有多种药物成分及强烈的挥发物质,燃烧时药力可透入人体或吸入体内;艾灸可提高白细胞及淋巴细胞的活动率,增强人体细胞及体液免疫能力;艾灸还可以刺激人体液发生改变,有增强肾上腺皮质激素分泌及胸腺细胞活力的作用;另外,艾灸还具有增加心脏搏动量,强心抗休克的作用。

艾灸具有使用方便,副作用小,作用快捷,疗效稳定,可自我施治等特点,因此特别适宜于家庭中应用。

第二节 艾灸疗法的分类

艾灸的种类很多，大致可分如下几种：



在以上分类表中,以艾柱及艾条灸使用最为广泛,本书即主要向广大读者介绍艾柱灸及艾条灸法。

这两种灸法在运用中均可分为间接灸和直接灸。间接灸是指隔着物件进行艾灸治病的方法;而直接灸则是用艾条或艾柱直接熏灼人体局部的治病方法。对艾条及艾炷的掌握,也有时间及量的限制。例如艾条的量以熏灼时间来计算;而艾炷的量则以一个艾炷圆锥体的燃烧时间来计算,称作一壮,也称作一火。但两者的运用均可以时间换算,艾炷一壮约等于艾条熏 1.5 至 2 分钟左右。在以下运用之中,读者可以自行换算。以上灸法均可根据患者本身体质、年龄、所患疾病的不同而灵活掌握。一般家庭使用的常见方法是:①由量小至量大逐渐慢慢增加壮数及熏灼时间;②在皮肤薄弱处增加隔物灸的使用,如隔姜灸、隔盐灸、隔葱蒜灸等;③无论何种灸治方法均以患者自身能够忍受为度。如有酸、麻、肤痛的放射感,便是收到了较好的医疗效果。

一、艾条灸法

(一) 艾条的制作

取艾绒 24 克,平铺在 26 厘米长,20 厘米宽,质地柔软疏松的桑皮纸上,将其卷成直径约 1.5 厘米的圆柱形,越紧越好,用胶水或浆糊封口,即成艾条。(图 1) 也有在艾绒中掺入其它药物粉末的,这种艾条又称“药条”。

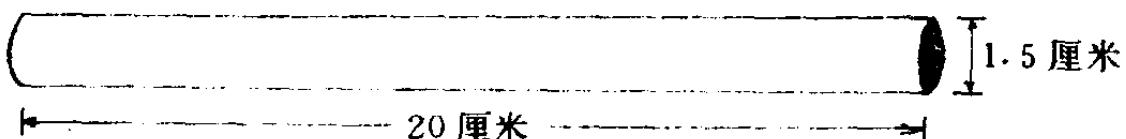


图 1

药条的处方,一般为:肉桂、干姜、丁香、木香、独活、细辛、白芷、雄黄、苍术、没药、乳香、川椒各等分,研为细末,每支药条在艾绒中掺药 6 克。

目前一般所用的艾条多从药店买得,此种艾条多由纯艾叶干燥后制成。从治病效果来看,药条灸作用中透带药力,效果更好,主治范围更广。因此,对于慢性病患者及顽固性疾病患者建议采用自制的药条进行治疗。

艾条应存放在干燥通风之处,以避免虫蚀及潮湿。艾灸如未使完可在彻底灭火后收好继续使用。

(二)艾条灸治方法

1. 温和灸

将艾条的一端点燃,对准施灸部位,约距 0.5—1 寸左右进行熏烤。(图 2)使局部有温热感而无灼痛,一般每处灸 3—5 分钟,至皮肤稍起红晕为度。对于昏厥、局部知觉减退的患者和小儿,医者可将食、中两指,置于施灸部位两侧,这样可以通过医者手指的感觉来测知患者局部受热程度,以便随时调节施灸距离,掌握施灸时间,防止烫伤。

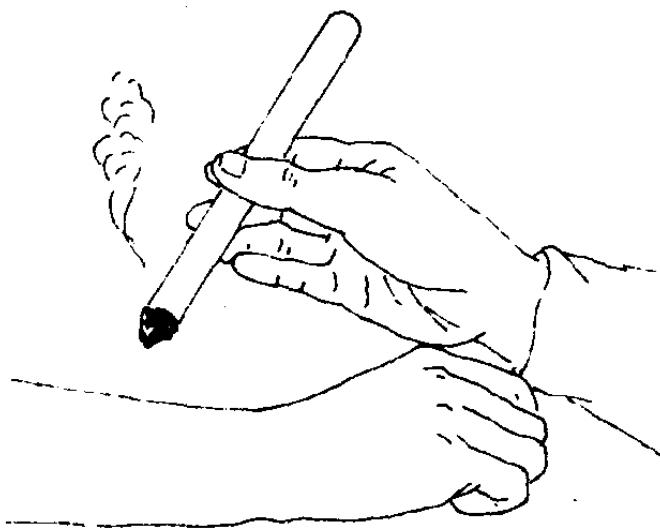


图 2

温和灸时，在距离上要由远渐近，以患者自觉能够承受为度，而对于小儿施行温和灸时，则应以小儿不会因疼痛而哭叫为度。

温和灸时应注意周围环境的温凉度，以免因袒露身体而致伤风感冒。

2. 雀啄灸

艾条燃着的一端，与施灸部位并不固定在一定的距离，而是象鸟雀啄食一样，一上一下地移动。另外，也可均匀地向左右方向移动施灸。(图 3)

雀啄灸操作时应注意如下事项：

(1)要注意艾条上下

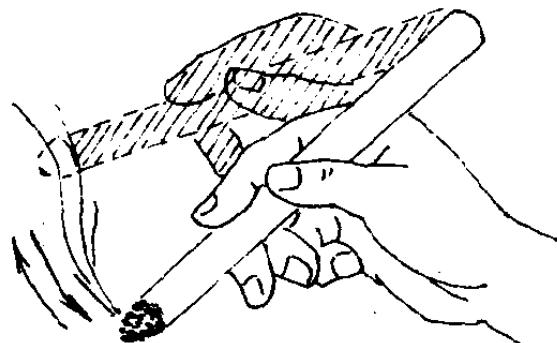


图 3